

同友ぐんま

同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いた
できます。▶



3

2019年

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp



実践報告に学ぶ外国人材の活用

全県オープン例会

一月二四日にニューサンピアで開催された「全県オープン例会」は、会場に入りきれないほどの大盛況でした。総務会主催で開催された今回

の全県例会の主旨は、外国人材の活用について学ぶことでした。当初は専門家を迎え、外国人材採用のしくみや諸制度を学ぶ機会にすることも考えました

が、最終的に経

験者から学ぶのがわかりやすいとのことから、会員の中でも外国人材の雇用経験豊富な澤浦彰治氏(グリーンリーフ社長)に実践報告を依頼しました。

グリーンリーフで最初に外国人材を受け入れたのは法人化前の平成六年、中国からの研修生でした。その後、ファイリピンからの研修生や日系人、インドネシア日系人、タイからの実習生、ベトナム・タイからの高度人材の採用、そして同国からのインターンシップ受け入れと、その実績は、まもなく四半世紀になろうとしています。澤浦氏は、そうした実体験に基づき、実習生、日系人、高度人材、インターンシップと、それぞれ受け入れの特徴やメリット、注意すべき点などについて率直に報告しました。

そして実際に受け入れたことで社内が良い方向へ変わったこととの具体例なども紹介され、わかりやすい報告となりました。また、誤解されがちな新たな入管法についても触れました。グループ討論には、海外から参加された送り出し機関や、国内の受け入れ機関の方々にも加わってもらい、さらに理解を深めました。参加者からは「今後、外国人材の受け入れを考えていたの



で、とても参考になった」「勤勉さや働く姿勢を逆輸入するという考え方や、家庭訪問などで家族にも安心して働いてもらうことなど、経営者としての姿勢も改めて学ぶことができた」「日本人が集まらないから...ではなく、外国人こそが戦力になるという思いで雇用したい」「お互いが満足できる関係を構築できるかがカギ」「日本人からは自主性を学ぶことが出来るという実習生の言葉にとっても感心しました」などの感想が述べられました。

半年間に及ぶ研修の集大成 第23期経営指針をつくる会・発表会



二月八日(金)～九日(土)の二日間、ホテルアミューズ富岡を会場に「第二十三期経営指針をつくる会・発表会」を開催。昨年七月末からの約半年間、全六講に及ぶ研修の集大成として、参加者それぞれが学び合い、

会社の将来と真剣に向き合いながらまとめ上げた「経営指針」が披露されました。また、同友会の中心的な活動の一つである「経営指針の成文化」を広く啓蒙するため、今回の発表会にも例年どおり広く見

で落とし込んだ経営計画を発表していった参加各社。企業を取り巻く経営環境は目まぐるしい変化の渦中にありますが、いずれの参加者からも「絶対に良い会社にする」という強い意志がヒシヒシと伝わる、中身の濃い経営指針の発表となりました。

一月十六日(水)、利根沼田文化会館を会場に、整理整頓を通じた組織変革プロデューサーとして活躍するShine Bright代表・飯塚輝明氏をお招きし「整理整頓が出来る人と人が輝き会社が変わる」とのテーマで支部例会を開催しました。

筋道を整え、困り事を整える」
筋道を整え、困り事を整える」と改めて解説。「会社の筋道は何のために」という社長自身の在り方。不要な物を捨てたり、キレイにするだけが整理整頓ではない」と参加者に訴えました。また、整理整頓を疎かにすると「捜し物が増えて業務に支障が出る」「イライラが増えて人間関係にも悪影響」としたうえで「職場はメディア。整理整頓が出来れば職場を宣伝広告のツールにまで押し上げられる」と語りました。

発表・質疑応答・アドバイスを含めて一社概ね六〇分の持ち時間を使い、経営理念に込められた思い、今後の方向性を指し示す経営方針、数値・行動にま

参加者レポートには、「様々な視点から経営を分析し、目標を立て、具体的に行動に繋げる習慣を自社に根付かせたい。その第一歩になった」^〆頑張ろう^〆だけで社員は納得してくれない。やはりロマンとソロバンの両立が大事」「自社の十年ビジョ



参加者アンケートには「モノを滞らせない。人間関係も健康も同じ」「取引先に紹介出来る職場なのか。自社を見つめ直したい」といった感想が記されていました。



沼田支部1月例会

高校生の進路指導の現状と課題

桐生支部1月例会

一月二十三日(水)、桐生市職業訓練センターを会場に「桐生支部1月例会」を開催。群馬県立大間々高等学校、進路指導部・飯塚秀彦氏を講師に迎え、「高校生の進路指導の現状と課題」をテーマに話し合いました。



飯塚氏は、十年に一度の学習指導要領の改訂に伴って、現在進行中の高校教育改革の概要を説明。「予測困難な社会の変化に対し、子供たち一人一人が未来の創り手となる力を身につけられるようにする」という基本方針に則して、主体的・対話的で深い学びの実現(アクティブ・ラーニング)や成長を実感できる学び(PDCAサイクル)などの授業改善が推進されている現状を語りました。

桐生支部・共同求人委員会も積極的に関わってきた同校のインターンシップについては、実施に至る経緯やねらい、十時間に及ぶ事前学習と実施翌日の事後学習、生徒の感想レポートな



一人ひとりから興味深い進展や変化が語られ、歓声や拍手を交えながらも、それぞれに新たな発見や気づきの多い新年会となりました。

歌のうまい会員が多く、通称「カラオケ部」なる集まりもある洪川吾妻支部。二次会はさながらカラオケパーティーに。お互い自慢のものを披露し合い楽しい時間を過ごしました。

どを紹介。まとめとして「生徒の多くは企業で働くことに対するイメージがない。実体験から自分の進路について考える機会をつくるため、ぜひ地元企業の協力をお願いしたい」と参加者に呼び掛けました。

講演終了後は「学生(求職者)に選ばれる企業になるためには？」をテーマにグループ討論を実施。自社の情報発信や環

新年の抱負を語り合う

洪川吾妻支部1月例会

一月二十一日(月)、洪川吾妻支部は伊香保温泉・いかほ秀水園(飯野社長・同支部所属)を会場に、一泊で「新年会」を開催しました。

乾杯後、参加者全員が昨年を振り返りつつ、新年の抱負を語り合いました。

境整備はもちろん、地域全体で地元企業に若者が就職する仕組みを構築する必要性なども話し合われました。参加者アンケートには「わずかな情報で高校生が企業を選んでいることに驚かされた」「もつと地域社会と学校の連携を密にするべき」「企業側としてもインターンシップ受入は非常に意義がある」などが綴られていました。

S/S 株式会社 エス・アイ・エス
 企業の様々な課題をコンピュータシステムで解決!
 (自動化、効率化、見える化、高速化)

★システム化事例

生産管理、工程管理、ガントチャート工程管理、在庫管理、原価管理、調達管理、図面配布管理、計測器貸出管理、販売管理、工事書類一括作成、耳標管理、安否緊急通報、ルート配達管理、他

ソフトウェア、ハードウェア、ITサポート、ITコンサル、IT環境構築

お気軽にご相談ください。Tel:0274-63-0466
 〒370-2312 富岡市星田632-1 <http://www.sis-jpn.co.jp/>

安全と安心のトータルソリューション
KB 関東防災工業株式会社

～消防設備と電気設備の設計・施工・保守、消防用品の販売に加え
 雷が落ちない本当の避雷針(PDCE)の販売、防災コンサルティングまで～

◆本社 / 前橋市高井町一丁目29-7
 TEL: 027-251-3535 FAX: 027-251-3540

◇安中営業所 / 安中市西上磯部1736
 TEL: 027-385-5261 FAX: 027-385-5291

弱さを強みに変える経営とは

高崎支部1月例会



一月三十日(水)、ホワイトイン高崎を会場に「高崎支部1月例会」を開催。有機農産物の栽培・加工・販売を手掛けるグリーンリーフ(株)、代表取締役・澤浦彰治氏(群馬同友会代表理事／沼田支部)が「弱さを強みに変える経営とは」常識を疑う経営力」をテーマに報告しました。参加者は他支部・他県会員、オブザーバー含めて約九〇名。

おける裏づけや自身の考え、感じてきたことをざっくりばらんに報告した澤浦氏。「情報を鵜呑みにしない。物事の本質を見極める」「自社の弱みのなかにこそ大きなビジネスチャンスがある」「ルールは守るより作るのが大事」など、経営にあたるうえで示唆に富んだ言葉が盛りだくさんでした。

報告終了後は「弱さを強みに変える経営とは」をテーマにグループ討論を実施。それぞれのテーブルで活発な意見が交わされました。

民法改正に伴う相続の注意点

伊勢崎支部1月例会

一月二十二日(火)、プラザ・アリアを会場に伊勢崎支部1月例会を開催。「民法改正に伴う相続の注意点」と題して、(株)内山労務管理事務所、会長・内山修一氏(伊勢崎支部)が報告しました。

民法の相続分野が約四〇年振りに改正。この改正による目的には、配偶者への配慮、遺言制度の簡便化、遺留分の見直し、特別寄与者制度の創設などがある。

り、多くの人に関係する可能性があります。内山氏は、税理士・行政書士としての豊富なキャリアに基づき、各種事例の紹介や実務面からのアドバイスなどを行いました。参加者からは「とてもボリュームのある内容だが、分かりやすく解説してもらえた」「内山さんだから言える突っ込んだアドバイスが印象的だった」などの声が聞かれました。



報告終了後は同会場にて新年会を開催。榎原前支部長の乾杯の発声を皮切りに、時間の許す限り懇親を深めました。

国指定重要文化財の中で新年会

前橋支部1月例会

前橋支部では一月十七日(木)、「大新年会@臨江閣」と題して、二〇一八年八月に国指

定重要文化財に指定された臨江閣・別館の西洋間を会場に新年会を開催しました。



臨江閣は、近代和風の木造建築で、全体では本館・別館・茶室から成る建物です。例会の会場となった別館は、明治四十三年、一府十四県連合共進会の貴賓館として建てられた木造二階建て、入母屋造、棧瓦葺きの書院風建築となっています。

にある一八〇畳の大広間に移動し、小林支部長が臨江閣の成り立ちと建築について解説しました。参加者は説明を聞きながら、圧巻の建築技術や柱の傷を興味深く観察し、その歴史に思いを馳せました。

新年会では、ふくや(小見代表・同支部所属)の特別料理とお酒を楽しみつつ、全員が今年の抱負や目標を発表しました。

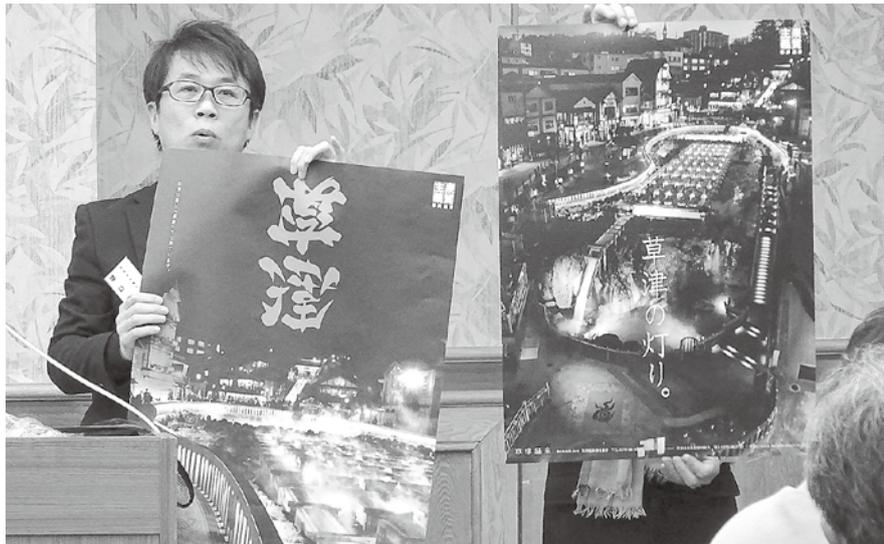
国の重要文化財の中で幕を開けた二〇一九年の前橋支部。臨江閣のように、連続と歴史を紡ぎ続ける同友会活動が期待されます。

知り合ひのきっかけはじめる

富岡支部1月例会

富岡支部は「お互いをもっと知り合うことからはじめよう」と、一月二十五日に会員自己紹介例会・第一弾を開催しました。

今回の報告者は、電気工事をメインとする湯井電気の湯井社長、こんにやく製品の製造販売



を行う茂木食品工業の茂木社長、金属切削加工等を行うジュコー精機の治田社長、紙媒体を中心にデザインを手掛けるおかわり堂 Design の野口代表。

それぞれにこれまでの歩みや事業の詳細など「ちよつと長めの自己紹介」を

お願いし、その後は四つのグループに分かれ、報告者を囲んでの意見交換。

新支部ならではの企画でしたが、他支部からの応援参加もあり、その後の懇親会には、任意参加にもかかわらず、ほぼ全員が参加するなど、大いに盛り上がりしました。

すでに三月には第二弾の開催が決まっています。

冠稲荷神社で商売繁盛祈願

太田支部1月例会



一月二十三日(水)、冠稲荷神社を会場に太田支部1月例会「太田支部祈願例会」を開催しました。

新年一回目の例会ということもあり、会員でもある同神社の宮司・大塚祐康氏に太田支部として正式にご祈禱を依頼。参加者も正装で参列しました。通された拝殿内は厳かな雰囲気にもまれ、自然と背筋が伸び、緊張の面もちでご祈禱を受けました。

ご祈禱後は、部屋を移動して新年会。大塚宮司も着替えを済

ませて合流し、賑やかにスタートしました。乾杯で先程までの緊張を解いた後は「今年の夢・目標、やりたいこと」についてグループ討論を行い、会社として挑戦したいことやプライベートで新しく始めたいことなど、これからの一年を展望する明るい話題で盛り上がりました。

参加者からは「新しい年の始まりに、メリハリがあって良い」という声も多く聞かれ、太田支部恒例の行事になりそうな予感がする例会となりました。

全ての財務会計システムと連携可能
AIを活用したクラウド型経営支援システム

YOJITSU
2019年4月リリース予定

同友会高崎支部会員

株式会社 **シスプラ** 0120-638-377
群馬県高崎市問屋町3-10-3 問屋町センター第2ビル
TEL.027-363-8377 FAX.027-363-8313
http://www.syspla.jp/

部品加工の 株式会社 **マテハン**

同友会の製造業と連携して
北関東機械加工センターを目指します。

ホームページで仕事の受注が出来ました。
好評「部品加工のマテハン」

URL: <http://www.kk-matehan.co.jp/>
E-mail: mth@kk-matehan.co.jp

従業員数 12名
代表取締役 島山 淳
群馬県太田市矢田堀町351-6
TEL 0276 (37) 4571
FAX 0276 (37) 4562



多くの人々へ Fun を 多くの人々を Fan に



(株)ファン・ライフカンパニー

専務取締役 櫻井 健一 氏 (沼田支部所属)

Q & A

▼会社紹介・自己紹介

当社は、二〇一八年二月に沼栄(しょうえい)からファン・ライフカンパニーへと社名を変更し、同年四月にリクシルF.CのOZETORヨー住器を統合して新たなスタートを切りました。社名の「ファン」には「楽しむ・驚く」「Fun、支持される・愛される」「Fan」という二つの想いが込められ、企業理念(※タイトル)にも使っています。

代表は沼田アルミ・社長の高橋秀隆が兼務し、私は沼田アルミの専務を兼務する事で、事業の幅も拡充させました。

そして「まちづくり」や「家づくり」を通して、そこに暮らす人々の笑顔・喜び・楽しみを創造する企業を目指しています。

▼今回のPRは

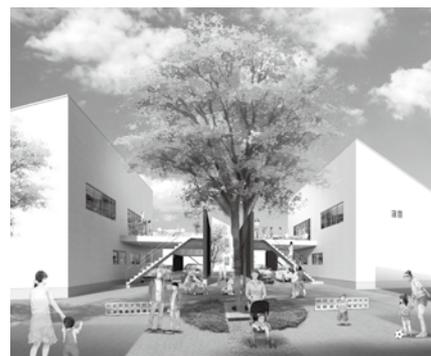
二〇一八年七月にオープンさせた「モデルルーム」と、二〇一九年二月に販売開始の「分譲地」です。

今回紹介するモデルルーム

は単に当社の住宅を見学する場ではなく、「暮らしの楽しみ方」を体感してもらう為の場所としてご用意しました。大人が楽しむホームパーティーや各種イベントなど、自由にお使い頂けます。建物は「五〇年先の変わらぬ価値と上質な空間」をコンセプトに、ミッドセンチュリー様式をふんだんに取り入れ「MID50S」というブランド名で展開しています。

分譲地は、沼田市横塚で一期十区画の建築条件付で販売を開始しました。「木洩れ日の杜」と名前を付けて、街を創るイメージで設計し、建物だけでなく植樹される木々や造庭までこだわっています。

住居プランは当社の「プレシヤステージ」というシリーズにて「ホワイト・ナチュラル・



シック」三つの基本デザインをベースとしたセミオーダーで、販売価格には、土地と建物(照明器具・カーテン全室、ダイニング・リビング家具、外構・造園工事)が含まれます。外観上の特徴としては、全戸に屋根付きカーポート(二台分)、カーポートの上はメイン空間から連動するルーフガーデンが用意されています。

シンボルツリーを囲むように整然と配置された住宅。細部まで整備された共有空間は、これから住む人や家族のことを想像し、イメージを繰り返し積み上げた自信の提案です。

▼取り組んだ経緯

これまででは、どちらかというとお客様が来るのを待つ「待ちの営業」スタイルでしたが、待つ

ているだけでは、少子化や首都圏への人口流出、またハウスメーカーとの競合など、地域の住宅業界が追い込まれている現状を打破出来ません。だからこそ「住むことがステータス」となるようなブランディング戦略や家づくりを通し、そこで暮らす楽しさを積極的に発信・提案することで、お客様から選んでいただける企業に変わる必要がありました。まさに理念どおりの事業展開です。

▼これからの目標

目標は利根沼田エリアナンバーワンです。地域の若い世代はもちろん、川場田園プラザや近隣スキー場などの観光施設も武器に、別荘としての提案や外国人の方も広くターゲットとして捉えています。

その土地で暮らし仕事をやる我々が、その土地の良さを深く理解し発信していけば、Fanは増え続けていくと信じていますし、地域活性化の一助にもなると考えています。

所在地/沼田市白沢町上古語父1365-1
連絡先/TEL0278-53-2521
URL/fun-lifecompany.jp

会員たしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【「第2の居場所」に】

(株)メモリード

冠婚葬祭サービスの(株)メモリード(取締役・渡辺秀信氏/前橋支部所属)が高崎市上大類町に整備していた会員制複合施設「グランクラブ高崎」が完成し、29日に内覧会が行われた。レセプションも開かれ、約130人が完成を祝った。同施設は、スパ&サウナや岩盤ホットスタジオ、カフェテリア、フィットネスジム、カラオケルームなどを備える。仕事や子育てが一段落した人の利用を見込み、健康で生き生きと過ごせる「第2の居場所」づくりを目指す。改修前の結婚式場の豪華な趣も残した。

吉田社長はレセプションで「多くの人が出会い、学び、癒される空間になり、全国に広がってほしい」とあいさつした。 [1/30付上毛]

【努力たたえ表彰】

中央カレッジグループ

中央カレッジグループ(代表理事・中島利郎氏/前橋支部所属)は2日、前橋市内のホテルで「高資格合格発表会」を開いた。各種資格取得したり、コンテストなどで優秀な成績を修めた専門学校の生徒399人の功績をたたえた。対象となったのは中央情報大学校や中央農業大学校など7校。中島代表は「卒業してからも自分の力で羽ばたき、活躍してほしい」と激励した。生徒を代表し、簿記検定1級、情報処理安全確保支援士、第一種電気工事士、日本農業技術検定2級の合格者が合格証書を受け取った。 [2/3付上毛]

【鮮度保つ新物流拠点】

(株)ライズトランスポート

青果物輸送の県内大手、(株)ライズトランスポート(代表取締役・相原佳寛氏/前橋支部所属)は4月、急速に冷却し鮮度を長時間保持できる真空予冷設備を備えた物流センターを前橋市総社町に開設する。民間運送会社で同設備を導入するのは珍しく、集荷・出荷エリアの大幅拡大を図る。本社も移転し、将来的には野菜のカット加工事業への参入も視野に入れている。

同社が導入する真空予冷設備はレタスの場合、1時間当たり480ケースの処理が可能という。農家が持ち込む青果物の真空予冷処理も請け負う方針。物流センターは敷地面積1万2千平方メートル、平屋建て建物2500平方メートル。真空予冷設備のほかに冷蔵倉庫2基(各450平方メートル)を備える。

相原社長は「真空予冷設備により、品質にこだわる農家の差別化や販路拡大を後押しできる。いずれは県産の青果物を輸出できる体制を整えたい」としている。 [2/6付上毛]

【5店舗目の直売所】

赤城養鶏牧場(有)

赤城養鶏牧場(有)(取締役・高村哲夫氏/桐生支部

所属)は15日、5店舗目となる卵直売所「たまご村いせさき境店」(伊勢崎市上渕名)をオープンする。既存の4店舗は居抜き物件やテナント物件だったが、いせさき境店は初の新築店舗となる。同社の直売所としては、太田店、足利店、伊勢崎店、笠懸店が営業中。いせさき境店は店舗面積約70平方メートルで、国道17号線と交差する県道前橋館林線沿いに出店。車通りが多い場所を選んだ。自動販売機も設置するため24時間購入が可能。午前10時から午後3時までの間はスタッフ1人が常駐する。

同社お薦めの食べ方は、卵かけご飯、半熟の煮卵など。直売所には、レストランやラーメン店(煮卵用)などの飲食店が仕入れに来ることも増えている。売れ筋は、生みたて卵Mサイズ(1パック15個・税込540円)。生みたて卵Lサイズ(1パック15個・580円)。姫黄味(1パック15個・470円)。赤城養鶏牧場、直売所のほか、ホームページからも購入できる。 [2/7付ぐん経]

【高度静電塗装システムを構築】

(株)スギタ

金属やプラスチックの塗装業などを手掛ける(株)スギタ(代表取締役・中村徹氏/太田支部所属)は、独自の「高度静電塗装システム」を構築し、次世代を見据えた塗装仕様の高度化による生産性向上と収益向上を目指している。同社では多くの顧客から塗装に係る変革と高度化を近年強く求められているとし、18年8月から同システムの開発を開始。2月から既存製品の公衆電話キャビネットへの技術利用を展開している。今後は同社既存顧客の屋外用照明器具や鉄道車両分野などで技術活用を進め、宇宙航空関連分野や軍事装備品分野など新分野への営業を計画している。

中村社長は「新しい取り組みをすると、新しいお客様と巡り合える。より多くのお客様の要望に応えられる仕組みを構築し、塗装品質向上、生産性向上に向けた改革を行っていきたい」と話している。

[2/14付ぐん経]

【所属支部変更】

(株)メモリード、取締役部長・渡辺秀信氏(前橋支部所属)は、この度、「太田支部」に所属支部を変更し、合わせて下記のとおり登録住所を変更しました。

〒373-0852 太田市新井町211-2

TEL: 0276-60-1777

FAX: 0276-60-2777

【事務所移転】

かわはら整骨院パーソナルトレーニングラボ、代表・入澤達也氏(前橋支部所属)では、この度、下記のとおり事務所を移転しました。

〒371-0046 前橋市川原町1-28-3

【代表取締役社長就任】

(株)サトウスチール、専務取締役・佐藤仁哉氏(富岡支部所属)は、この度、「代表取締役社長」に就任しました。

第10回
理事会報告

日時 二月五日(火)

十八時三十分

会場 同友会事務所・会議室

出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事/山岸、田村、提
箸、常任理事/戸塚、吉池、町
田、生沼、平岩、中野、小林、
水野、阿久戸、宮田、理事/海
老沼、杉崎、佐藤、本多、神保、
篠原、桑原、池沢、関口、浅井、
事務局/黒岩、阿久澤、竹内(役
員計二十三名)

【議事】

富岡支部の浅井氏が議長をつとめ、山岸代表理事挨拶のもと、第十回理事会開会。

I. 報告・連絡事項

1. 各支部・部会・委員会等の案内報告

前橋支部、共同求人委員会、社員教育委員会、広報委員会より、それぞれ案内連絡等がありました。

2. その他

①一月二十四日に開催され、大盛況だった「外国人材の活用・全県例会」について、総括が行われました。
②共愛学園前橋国際大学の地域人材育成協議会からの依頼について説明がありました。

II. 承認事項

1. 定時総会の開催概要について

第四十七回定時総会の開催概要が提案され、これを承認しました。

日程 四月二十二日(月)

会場 ニューサンピア

講師 (株)サニックス 社長
佐藤啓氏(山形同友会)

※詳細は追って連絡します。

2. 入退会者承認と仲間づくりについて

前回理事会以降の入会者二名、退会者二名を承認。会員数は五三七名そのままとなりました。

III. 審議事項

1. 新年度活動方針について

新年度のスローガンと重点方針案について、総務会からの提案をもとにグループ討論で検討しました。方向性を確認し、決定は次回理事会となりました。また、部門方針案については、確認された方向性をふまえ、各常任理事候補者からの提案をもとに次回理事会で審議することを確認しました。

IV. その他

1. 次回の理事会開催日程

第十一回理事会を左記の通り開催することが確認されました。

日時…三月五日(火)

会場…同友会事務所・会議室

新会員
ご紹介

2 月度常任理事会承認
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

(株)柏ツール

〒370-1201 高崎市倉賀野町2987-3
TEL: 027-347-1301
FAX: 027-347-1306
生産財商社及び切削工具製造



代表取締役
上原 正行
S47年生

【紹介者/吉田 智(新潟同友会)】

当社は、切削工具製造と機械工具商社の2本柱で活動しております。製造部門のテーマは「ナケレバツクロウ」商社部門のテーマは「アルナラサガソウ」です。経営における色々な壁を超えるヒントを同友会の皆様から勉強させて頂きたいと考えております。

高崎支部

YAMエドゥケーターズ 〒372-0042 伊勢崎市中央町24-16プラザYAM内

TEL: 0270-24-7404
FAX: 0270-61-7220
学習塾、通信制高校、放課後児童クラブ
ピリヤード、ウクレレ



代表
山 谷 良一
S35年生

【紹介者/矢沢宏之(東京同友会)】

伊勢崎で「教育関係」の仕事をしています。学習塾、通信制高校、放課後児童クラブ、講師派遣...等をやっています。大きな志を持って、小さな学び舎を創作しています。様々な縁があって、同友会に入会しました。皆さま、よろしくお願ひいたします。

伊勢崎支部

これからもお客様の信頼を糧に

私たちは、
私たちにできること。
それは、
未来の地球のために、
そしてお客様にも、
やさしい企業であること。

「水なし印刷」をお薦めします

「水なし印刷」は、有害な廃液を含む湿し水を一切使用せず
現像工程の現像液使用量・廃液量も大幅減、またCO₂排出量も削減します。
環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。
私たちは、これからも環境に、お客様にやさしい企業を目指します。

JOBU PRINTING CO., LTD.
TELEPHONE 027(352)7445 FACSIMILE 027(352)2953
TAKASAKI E-mail: eigyo@jp-t.co.jp URL: http://www.jp-t.co.jp

上武印刷株式会社 〒370-0015 高崎市島野町890-25

アルマイト・メッキ(亜鉛、ニッケルetc)・真空蒸着
含浸処理・塗装(UV、粉体、溶剤、カチオン)

上毛電化 株式会社

ISO9001:2015認証取得 エコ・アクション21認証取得

〒375-0056 群馬県藤岡市三ツ木336-6
TEL: 0274-24-3228 FAX: 0274-24-4841
URL: http://www.alumite.jp/ E-mail: jomou@vesta.ocn.ne.jp
関連会社(表面処理)ヘイワテクノ株式会社 株式会社高橋塗装工業所

アルミ精密部品の切削加工メーカー

株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします!

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL: http://www.apm-f.com E-mail: fuse@apm-f.com